

統計調査士 出題範囲表

NO	出題範囲項目		
	大項目	中項目	小項目
A. 統計の基本			
1	統計の役割	(1) 統計とは	統計の概念・歴史
		(2) 統計の意義	統計作成の目的
		(3) 統計と社会・経済	統計と社会・経済活動との関わり(社会の情報基盤, 法令利用, 施策・計画策定, 国際比較)
2	統計法規	(1) 統計法の基本的内容	① 統計法の果たす役割, 統計法の目的・理念 ② 統計の整備(基幹統計と一般統計, 統計の種類, 基本計画, 調査の実施等:含む罰則) ③ 調査結果の利用・提供(法の規定内容関連.含む罰則) ④ 秘密の保護・守秘義務(法の規定内容関連.含む罰則)
		(2) 統計法施行令等の内容	統計法施行令, 統計法施行規則, 統計法と統計業務に関するガイドライン等の内容
B. 公的統計調査の実務			
1	統計調査の基本的知識	(1) 調査の仕組み	① 国の統計機構(調査実施府省と総合調整機関, 分散型統計機構, 統計委員会) ② 統計調査の流れ(国と地方の機能分担, 地方統計機構, 民間事業者の活用) ③ 統計調査の企画・実施と調査事務の管理
		(2) 調査実務の手法 (調査企画の基本的事項)	① 調査の目的と対象 ② 調査単位(世帯と事業所の定義など) ③ 調査地域, 調査区, 担当区域の地図情報等 ④ 調査時点(調査対象把握時期), 実地調査の期間 ⑤ 調査事項(項目の定義, 項目の設定・配列, 質問の仕方・型) ⑥ 統計基準(産業分類, 職業分類等) ⑦ 全数調査と標本調査(母集団情報, 標本抽出の基礎を含む) ⑧ 調査方法(調査員調査, 郵送調査, インターネット調査等)と回答(報告)方式の種類(自計方式, 他計方式等) ⑨ 審査と集計
		(3) 統計の公表	① 統計データの提供(公表手順, e-Stat, 各府省HP等) ② 統計の表章(時系列, 地域, 地理情報等)と表記法
2	統計調査員の役割・業務	(1) 調査員制度	① 調査員の使命と役割 ② 調査員の法的位置付け, 身分, 報酬, 安全対策, 災害補償(休業補償等) ③ 調査員の募集, 登録調査員制度, 採用基準(登録基準)等
		(2) 調査員の業務	① 説明会出席, 受持ち調査区と調査対象の確認, 準備事務 ② 調査票配布・記入指導, 回収, 内容確認・検査 ③ 調査票等の再検査と提出, 調査票提出後の再調査 ④ 調査員業務の留意点(調査員の心得, 事故防止, 調査対象からの照会対応)
C. 統計の見方と利用			
	主要な公的統計とその見方・利用	(1) 主要な統計	① 人口統計(国勢統計, 人口動態統計) ② 雇用統計(労働力統計, 毎月勤労統計, 賃金構造基本統計) ③ 消費統計(家計統計, 全国消費実態統計) ④ 国民生活関連統計(国民生活基礎統計, 社会生活基本統計) ⑤ 物価統計(小売物価統計, 消費者物価指数, 企業物価指数) ⑥ 産業・企業統計(経済構造統計, 工業統計, 法人企業統計など) ⑦ 国民経済計算, 経済指数 ⑧ 貿易統計, 金融統計
		(2) 統計データの見方	① データの種類(量的変数, 質的変数, 名義尺度, 順序尺度, 間隔尺度, 比率尺度) ② データの分布(度数分布, ヒストグラム, 箱ひげ図) ③ 統計グラフ(棒グラフ, 折れ線グラフ, 円グラフ, 帯グラフ, 積み上げ棒グラフ, 時系列グラフ, 対数グラフ) ④ ローレンツ曲線とジニ係数 ⑤ データの代表値(平均値, 中央値, 最頻値) ⑥ データの散らばり(分散, 標準偏差, 範囲, 四分位範囲, 変動係数) ⑦ 散布図と相関(共分散, 相関係数), クロス集計表 ⑧ 名目と実質 ⑨ 指数化, 変化率, 寄与度 ⑩ 季節性と季節調整